＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	北陸の気候風土と暮らす　快適な家
グループの名称	北陸長期優良住宅　まるわかりの会
直近採択グループ番号	06-0189-0337

（グループ代表者）

代表者名	藤井　義治　代表者印
代表者所属先	ラミネート・ラボ株式会社
代表者所在地	富山県富山市草島字古川10番地
代表者電話番号	076-435-3344

（グループ事務局）

事務局事業者名	ラミネート・ラボ株式会社
事務局担当者名	河西　啓子　印
事務局郵便番号	930-2201
事務局所在地	富山県富山市草島字古川10番地
事務局電話番号	076-435-3344
事務局FAX	076-435-3488
事務局担当者E-mail	laminat@laminate-lab.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	北陸の気候風土と暮らす　快適な家
２．グループの名称(必須)	北陸長期優良住宅　まるわかりの会
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0189-0337
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	富山県、石川県、福井県
５．結成年(必須)	2010　年
６．グループ代表者名(必須)	藤井　義治
７．グループ代表者の所属先(必須)	ラミネート・ラボ株式会社
８．グループ代表者所在地(必須)	富山県富山市草島字古川10番地
９．グループ代表者電話番号(必須)	076-435-3344
１０．グループ事務局事業者名(必須)	ラミネート・ラボ株式会社
１１．グループ事務局担当者名(必須)	河西　啓子
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	930-2201
１３．グループ事務局所在地(必須)	富山県富山市草島字古川10番地
１４．グループ事務局電話番号(必須)	076-435-3344
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	076-435-3488
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	laminat@laminate-lab.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	7	海外の事業者にあっては、必要とされる念書の入手が不可能であるため登録を行っていない。
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	6	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	4	
Ⅳ．プレカット	2	
Ⅴ．設計	14	
Ⅵ．施工	11	
Ⅶ．木材を扱わない流通	1	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	1	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	■　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	■　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	■　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外
	富山県産杉	富山県	富山県産木材製品証明	1	国内
	ラジアーターパインLVL	外材	合法木材証明制度	3	国外

Ｂ．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		15	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	3	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		11	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		6	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上））の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限125万円）		7	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	2	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限125万円）		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限140万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限140万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	0	棟	
			0	㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	0	棟	
			0	㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	・希望する工務店の申請希望棟数をヒアリング後、検討し未経験の工務店に対し優先的に配分していく。

E. 平成２９年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）									
		採択戸数	8	戸	交付申請戸数	7	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	7	戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）									
		採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）									
		採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）									
		採択戸数	4	戸	交付申請戸数	4	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	4	戸
	優良建築物型									
		採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	0	戸
		採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	0	㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
海外の事業者にあっては、必要とされる念書の入手が不可能であるため登録を行っていない。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
34	Ⅰ － 1	株式会社ウッドワン		738-8502	広島県廿日市市木材港南1番1号	0829-32-3333
34	Ⅰ － 2	ひろしま木材事業協同組合		737-0134	広島県呉市広多賀谷3丁目-1-1	0823-71-7141
16	Ⅰ － 3	富山県西部森林組合		939-1732	富山県南砺市荒木1230番地	0763-52-0670
16	Ⅰ － 4	富山県森林組合連合会		930-2226	富山県富山市八町6931番地	076-434-3351
16	Ⅰ － 5	婦負森林組合		939-2337	富山県富山市八尾町梅苑町1丁目95番地1	076-454-5131
8	Ⅰ － 14	有限会社タカノ		319-3366	茨城県久慈郡大子町大沢686	0295-74-0016
8	Ⅰ － 15	株式会社ヨシナリ林業		319-3361	茨城県久慈郡大子町頃藤3498-1	0295-74-1397
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
34	Ⅱ － 1	株式会社ウッドワン		738-8502	広島県廿日市市木材港南1番1号	0829-32-3333
34	Ⅱ － 6	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3丁目1番地1号	0823-71-7141
16	Ⅱ － 7	野村木材株式会社		932-0211	富山県南砺市井波3222番地	0763-82-0870
16	Ⅱ － 8	株式会社岸田		935-0053	富山県氷見市十二町万尾前247番地の1	0766-91-0093
16	Ⅱ － 9	ラミネート・ラボ株式会社		930-2201	富山県富山市草島字古川10番地	076-435-3344
8	Ⅱ － 16	宮の郷木材事業協同組合		319-2205	茨城県常陸大宮市宮の郷2153-25	0294-70-3901
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
34	Ⅲ － 6	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3丁目1番地1号	0823-71-7141
17	Ⅲ － 10	コーケン株式会社		920-0062	石川県金沢市割出町701番地1	076-237-2667
17	Ⅲ － 11	ウエルド株式会社		921-8807	石川県野々市市二日市町1丁目110番地	076-246-8080
16	Ⅲ － 12	小池木材株式会社		930-0806	富山県富山市木場町4番20号	076-444-1144
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ. プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）　＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ. プレカット						
16	Ⅳ － 9	ラミネート・ラボ株式会社		930-2201	富山県富山市草島字古川10番地	076-435-3344
23	Ⅳ － 13	中国木材株式会社 名古屋プレカット部		498-0066	愛知県弥富市楠3丁目33	0567-68-6131
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ｖ＞

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
16	Ｖ － 9	ラミネート・ラボ株式会社		930-2201	富山県富山市草島字古川10番地	076-435-3344	○	
16	Ｖ － 17	太平ハウス・ラボ株式会社		939-8216	富山県富山市黒瀬北町2丁目3番地15	076-422-1911	○	
18	Ｖ － 18	青木紀彦建築設計事務所		910-0026	福井県福井市光陽2丁目2-38	0776-25-1360	○	
17	Ｖ － 19	千代野建設株式会社		924-0865	石川県白山市倉光六丁目25番地	076-274-2121	○	
16	Ｖ － 20	株式会社三四五建築研究所		930-0005	富山県富山市新桜町8番1号	076-433-0345	○	
16	Ｖ － 22	株式会社プロデュース		934-0093	富山県高岡市姫野530番地1	0766-82-1611	○	
34	Ｖ － 23	株式会社ウッドワン一級建築士事務所		738-0033	広島県廿日市市串戸1丁目3番6号	0829-32-3335	○	
16	Ｖ － 24	辻建設株式会社		930-0093	富山県富山市内幸町6番1号	076-441-2811	○	
17	Ｖ － 26	広信建設株式会社		922-0334	石川県加賀市西島町チ84番地1	0761-77-1815	○	
16	Ｖ － 28	丸高木材株式会社		934-0058	富山県射水市川口997番地	0766-82-5101	○	
16	Ｖ － 31	株式会社フォーユアアンビエントすけの		933-0013	富山県高岡市三女子127	0766-26-6680	○	
16	Ｖ － 33	有限会社　小澤建築		939-2601	富山県富山市婦中町小長沢５２０	076-469-2704	○	
16	Ｖ － 34	有限会社住和建設		930-0161	富山県富山市東老田１１０３番地	076-436-3221	○	
17	Ｖ － 35	渋谷製材所		929-1415	石川県羽咋郡宝達志水町敷浪リ9番地	0767-29-2125	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）							11	○	○
16	Ⅵ － 17	73049	太平ハウス･ラボ株式会社		939-8216	富山県富山市黒瀬北町2丁目3番地15	076-422-1911	○	
17	Ⅵ － 19	73304	千代野建設株式会社		924-0865	石川県白山市倉光六丁目25番地	076-274-2121	○	
16	Ⅵ － 21	72921	ラミネート･ラボ株式会社　本社		930-0806	富山県富山市木場町4番20号	076-435-3344	○	
16	Ⅵ － 22	72979	株式会社プロデュース		934-0093	富山県高岡市姫野530番地1	0766-82-1611	○	
16	Ⅵ － 24	73060	辻建設株式会社		930-0093	富山県富山市内幸町6番1号	076-441-2811	○	
17	Ⅵ － 26	73281	広信建設株式会社		922-0334	石川県加賀市西島町チ84番地1	0761-77-1815	○	
16	Ⅵ － 28	73020	丸高木材株式会社		934-0058	富山県射水市川口997番地	0766-82-5101	○	
16	Ⅵ － 31	72975	株式会社フォーユアアンビエントすけの		933-0013	富山県高岡市三女子127	0766-26-6680	○	
16	Ⅵ － 33	73086	有限会社　小澤建築		939-2601	富山県富山市婦中町小長沢５２０	076-469-2704	○	
16	Ⅵ － 34	73114	有限会社住和建設		930-0161	富山県富山市東老田１１０３番地	076-436-3221	○	
17	Ⅵ － 35	73292	渋谷製材所		929-1415	石川県羽咋郡宝達志水町敷浪リ9番地	0767-29-2125	○	
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
16	Ⅵ － 17	73049	太平ハウス・ラボ株式会社	22 戸	24 戸	22 戸	24 戸	1 戸	0 戸	9 戸	3 戸	㎡	㎡	4以上	4以上	3以下		○	○
17	Ⅵ － 19	73304	千代野建設株式会社	6 戸	7 戸	0 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下		○	
16	Ⅵ － 21	72921	ラミネート・ラボ株式会社 本社	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
16	Ⅵ － 22	72979	株式会社プロデュース	12 戸	15 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	4 戸	2 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	4以上		○	
16	Ⅵ － 24	73060	辻建設株式会社	5 戸	5 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	1 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
17	Ⅵ － 26	73281	広信建設株式会社	6 戸	7 戸	3 戸	3 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下			
16	Ⅵ － 28	73020	丸高木材株式会社	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
16	Ⅵ － 31	72975	株式会社フォーユアアンビエントすけの	5 戸	6 戸	0 戸	1 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
16	Ⅵ － 33	73086	有限会社 小澤建築	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
16	Ⅵ － 34	73114	有限会社住和建設	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
17	Ⅵ － 35	73292	渋谷製材所	0 戸	2 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
16	Ⅶ － 12	小池木材株式会社		930-0806	富山県富山市木場町4番20号	076-444-1144
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
16	Ⅷ － 12	小池木材株式会社		930-0806	富山県富山市木場町4番20号	076-444-1144
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） 北陸の気候風土と暮らす　快適な家	（地域型住宅供給対象地域） 富山県、石川県、福井県
2．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称） 北陸長期優良住宅　まるわかりの会	（結成年） 2010　年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0189-0337	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	・北陸地方特有の多湿型で全国でも上位を占める降水量で、多雨・降雪地域である。 ・持家率・延べ面積・居住部屋数・一世帯あたりの人員も全国の上位に位置し、住居に関する関心・品質に対し要求が高い。また、三世代で生活を共にしている家も多い。 ・比較的災害の少ない地域と思われているが、近年活断層も公表され、ハザーズマップの配布や東日本大震災・熊本地震・火山噴火と度々地震が発生しいつ起こるかわからない災害・防災に対する関心が高まってきている。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	・北陸地方は2013年以降191回の暴風雪警報が発令される地域です。積雪時の加重に対する地震対策や幾世代にもわたる住宅の耐震・耐久性を重んじた、合法木材および金物工法等を採用した耐震・積雪に強い工法。 ・品質に対しては、認証材等・トレーサビリティが確立された地域材・合法木材を主要構造材に使用し、特に大引・土台には、劣化等級3相当の材を使用し、施主が納得できるような提案が行われる住宅。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	・全国でも上位を占める多雨・積雪で太平洋側より多い夏場の日照時間・多湿の暑さをしのぐように、できるだけ軒の出寸法を600mmを標準とする。 ・曇天の梅雨・晩秋から冬の降雪時期は、日照時間が短く（全国40位）厳冬期には水道管などの凍結もみられる。洗たくものを室内で干す工夫として、サンルーム、浴室乾燥機、室内物干しユニットの推奨。 ・グループ内で討論し定めた設計ルールを遵守する。	○
④ ①～③の背景	・過去3年間北陸3県では、暴風雪警報が16回も発令され、春先には毎日の様に台風なみのフェン現象を伴う強風に見舞われる。 ・近年は、熱帯型のゲリラ豪雨や連日の真夏日、冬期間の凍結へとの大幅な温度差があり、住宅構造・品質に高い関心と要求がある。 ・北陸地方は、若くしての持家率が高く・共稼ぎによる家事の効率化を考えた構造の家庭も多い。若い世代も住宅への関心が強い。 ・他県と比較して2～3世代に及ぶ家族構成も多く 見られる。	
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	・下地材・仕上材には、富山県産合法木材をできるかぎり使用する。（グループ目標：0．5m3以上）	◎

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：・梁・桁の寸法は、3寸5分、5寸、6寸、7寸、8寸、1尺、1尺2分を基本とする。	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：・推奨メーカーを選択したうえで、プレゼンボードを作成し提案を行うことにより、使用建材の統一を図っていく。	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：・事務局が中心となり、使用する商材の選定を話し合い、標準仕様書を作成する。	○
	②-1 建材・資材調達の共同化	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：・事務局が中心となり、各構成員と協議のうえ、資材調達の数量、グレード、価格指針を定め、共同化を図ることを目標とする。	○
	②-2 調達事務の合理化	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：・共通仕様書を作成することで、事務の効率化を図ることを目標とする。	○
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：・メンバー、年間開催回数等を記載。施工構成員・設計を交え、年4～6回を目標とする。	○
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある　→	内容：・グループ内の設計者の勉強会の開催。 ・コストダウン化の資材の標準化リストの作成を目標とする。	○
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある　→	内容：・必ず地盤調査を行い、結果に応じた対処を行う。 ・梁・桁の寸法は、3寸5分、5寸、6寸、7寸、8寸、1尺、1尺2寸を基本とし、土台・大引は、劣化等級3相当とする。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある　→	内容：・住宅瑕疵担保保険に加入し、第3者による現場検査を受ける。施主へ保険内容の説明を行う。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある　→	内容：・標準プレカット単価表（一般的な材料と地域材の対比） ・資材の標準リストを利用し、詳細な見積前に地域材・価格帯を掲示する。	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある　→	内容：・「まるわかり館」を利用した見学会・勉強会の実施。 ・地域材の性能試験の実施。 ・地域材のプレカット加工の見学会の実施。	○
c	① 週休2日制の導入の取組	■ ない	□ ある　→	内容：・働き方改革の取り組みの講習会等の参加をうながし、取り組みが浸透するよう働きかける。	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない	■ ある　→	内容：・「建設キャリアアップシステム」に向け、技能者の資格試験・講習の受験・受講を啓蒙し、評価を高める。	○
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある　→	内容：・今後の現場への入場及び建設業の許可の更新をみすえ、社会保険加入を啓蒙する。	○
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある　→	内容：・定期健康診断の実施。 ・新規入場者への安全教育。 ・技能者を含んだ安全大会の実施。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		123			

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）北陸の気候風土と暮らす　快適な家	（地域型住宅供給対象地域）富山県、石川県、福井県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）北陸長期優良住宅　まるわかりの会	（結成年）2010　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0189-0337	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：・標準維持管理計画書（30年）、またはこれを満たす維持管理計画書を用いた維持管理計画の策定。	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	■ ない	□ ある →	内容：・将来に向けて、第3者機関で情報管理ができるように事務局で検討中。	○
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：・維持管理計画書をデーターで保管。	◎
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：・標準点検チェックシート、またはこれを満たす点検チェックシートを用いて点検を行う。	◎
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：・住宅設備機器に関しては、メーカーの協力の下、消費者参加型の会合を行い対処する。	◎
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：・標準点検チェックシート、または点検チェックシートを用いて補修完了の確認を行う。	◎
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：・「住まいの管理手帳」（（財）住宅金融普及協会）を利用した維持管理の勉強会。	◎
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：・竣工時、完成時において見学会を開催し、住まいの相談会での施主参加型相談会を実施する。	○
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：・住まいの相談会において実施する。	○
	④	維持管理委員会等の設置	■ ない	□ ある →	内容：・相談会の情報をもとに委員会設置を検討中。	○
	⑤	その他の維持管理の手法	■ ない	□ ある →	内容：・想定される頻度の高い項目に対するメンテ業務を第3者機関を含めて検討中。	○
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：・グループ内で速やかに対応できるようにWGで対応手引き書を作成することを目標に置く。 ・住宅瑕疵担保保責任保険の加入と施主への保険内容の説明をする。	○
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	■ ない	□ ある →	内容：・WGで瑕疵内容等に学ぶ勉強会の開催を目標におく。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			・消費者への見えない不安を払拭するために、万が一に備えた体制をどのように構築していくかを話し合うWGを結成し、消費者へ明示していく。			○

エ．グループの技術力の向上

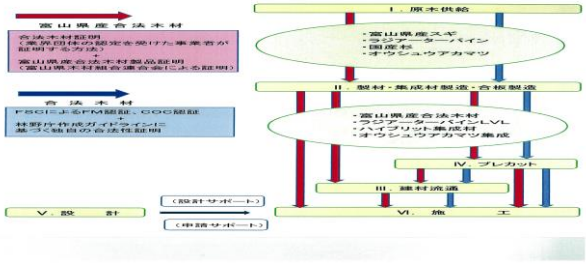
【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：・地域材、合法木材の特徴や金物工法の特徴、プレカット工場の見学会・講習会の実施。	○
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：・材料選定、品質、施工マニュアルを作成し、レベルの統一化を図る。	○
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	■ ない	□ ある →	内容：・品質管理マニュアルを作成検討中。	○
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：・消費者への認知活動の輪を広げていくことにより、中長期的グループの取り組みを周知させ、マーケットの幅を広げていく。	○
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：・施工構成員の技術力発展の為、国策に準じた説明会受講の啓蒙。 ・住宅省エネの設計・施工技術講習会の受講の義務づけ。	○
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	■ ない	□ ある →	内容：・WGを設置し、合理化の取り組みを目標に置く。	○
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　34		今年度の参加目標人数　5	◎
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　6		今年度の参加目標人数　2	○
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：・事務局より省エネ技術講習会の案内をグリーン化事業の目的と合わせて啓蒙する。	○
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：・現在の断熱性能・耐震性能に加え低炭素住宅・ゼロエネ住宅にも取組むよう技術WGを発会させ快適な家作りを検討していく。	○
	②	新たな技術等の開発	■ ない	□ ある →	内容：・WGを設置し、新技術開発を目標に置く。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。						

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） 北陸の気候風土と暮らす　快適な家	（地域型住宅供給対象地域） 富山県、石川県、福井県	
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称） 北陸長期優良住宅　まるわかりの会	（結成年） 2010 年	
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0189-0337		

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	・主たる構造部には、強度・寸法の安定性にすぐれる合法木材を過半に使用する。 ・下地材・仕上材には、富山県産合法木材を極力使用し、戸当たり0．5m3を目標とする。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：□ 使用していない　■ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：□ 使用していない　■ 使用している 板材　壁板、床板等：□ 使用していない　■ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	・この図は代表的なフロー図のため例外てきに異なる場合がある。 ・合法木材の一部については、産地・出荷者が特定できない場合があるが、構成員による出荷であれば、合法性の証明により代替えできる。 	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：・積算段階で予測される数量をあらかじめ製造業者に連絡を入れる仕組みを実施している。	○
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：・定期的に価格調査を行い、異常値が発生しないように情報交換の仕組みをもっている。	○
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：物件情報を3ヶ月サイクルで更新し、予測をたてている。	○
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：・和モダンな感覚と日本古来のくつろぎ感のだせるタタミコーナーの提案を行っていく。	○
	①-2 和瓦の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：・街並の形成をおくなっていくうえで、建築場所・様式によって提案していく。 ・北陸地方特有の積雪・落雪に対応する従来から使用されている瓦の良さを提案していく。	○
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：・洋風のデザインの中での襖で仕切られた和の空間を提案していく。	○
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：・断熱性向上・日射熱遮蔽効果のある障子の提案を行う、またインテリアデザインとしても提案していく。	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：・北陸地方は、スギを保有する地域である。スギを建築に活用し、地域の林業の活性化につなげていく。	○
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：・街並み形成をおこなっていくうえで、建築場所・様式によって提案していく。	○
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：・軒の出を通常より出し、屋根の伏せ方等に注意した北陸地方の気候・景観を重視する。	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：・2～3世代と長寿命的に住宅を維持していく消費者の意向の高さにそって維持管理計画を提示していく。	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：・近年街並の和の基調を重視する傾向もみられ、地域にとけこむ外観・色使いを考える。	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：・軒の出・屋根の伏せ方・組子・格子等の地元の和のティストに調和するように考え伝統的素材の活用を図る。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			

カ．その他

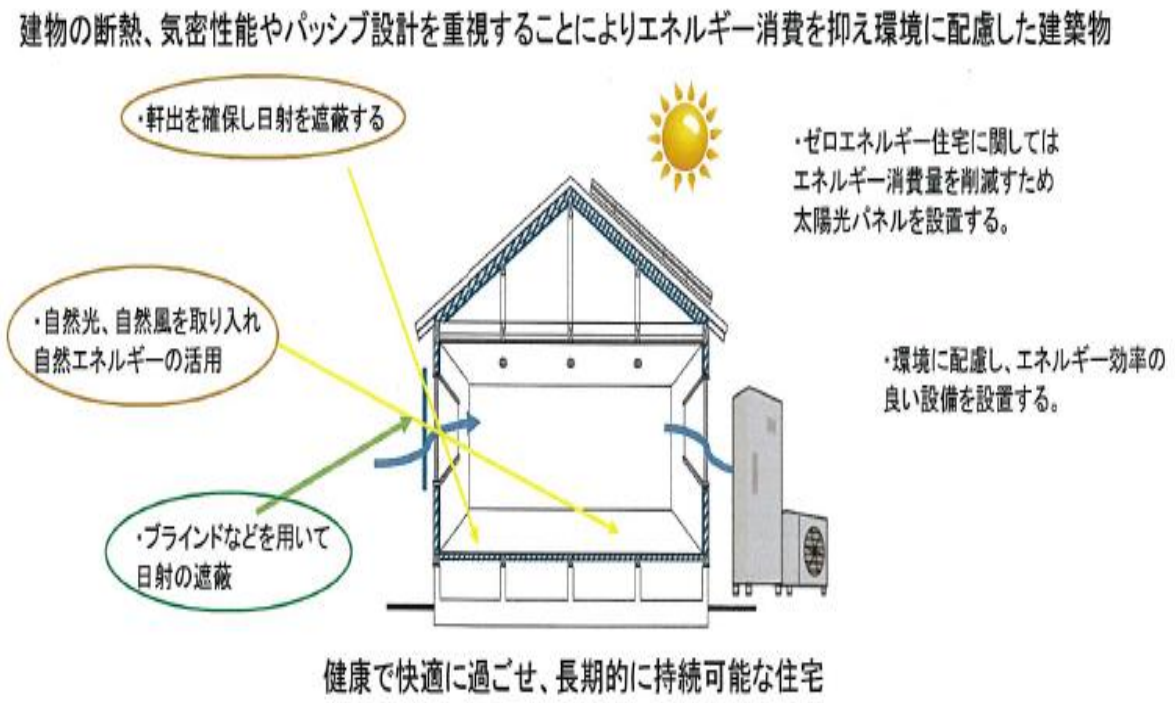
【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	・生産物・加工品などにおいて消費に参加しようと考えております。	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組	・見学会などのイベント開催には、販促資材としてできるだけ当地のものを活用したいと考えております。	○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） 北陸の気候風土と暮らす　快適な家	（地域型住宅供給対象地域） 富山県、石川県、福井県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称） 北陸長期優良住宅　まるわかりの会	（結成年） 2010 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0189-0337	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。



※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。